

東北女性の手仕事物産展

「どーんと東北！いわて、みやぎ、ふくしま」

一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団
理事長 時岡 禎一郎

1. 事業の内容

目的：当財団は被災地の支援事業を受託し、スタッフが東北3県を訪問する機会が増え、地元女性団体や自治体等とネットワークを構築してきた。これを活かし、東北（被災地）の女性がつくった農作物や加工品、手仕事品等を収集し、生産品等を販売、経済的自立を応援する。物品は買い取り方式とした。

とき：2013年6月8日（土）・9日（日）
10:00～17:00

ところ：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）1Fロビー ほか

内容：【物産展】

出展者：35団体、3個人／アイテム数 104
（岩手県）復興雑巾、まけないぞう、ベーグルパン、野草ハーブ、米など（宮城県）巾着袋、ジャム、エコたわし、缶詰、減災風呂敷など（福島県）ビーズアクセサリー、漬物、マスク、刺し子布巾、クッキーなど

【ワークショップ】東北の名物ずんだの作り方、ずんだを使用したスイーツを紹介し、実際にスイーツメニューを作って味わう。



【カフェ】岩手県、宮城県、福島県の素材を使用したメニューを提供

2. 事業の成果と今後の方針

〈事業の成果〉

2日間で延べ約800人の来場があり、売上金額は151万606円に達した。

来場者の中には、物産展で購入した商品を直接、被災地より購入する方もあり、東北と大阪をつなぐきっかけの場となった。また、商品の出展者である女性団体をはじめ多くの被災地の女性達より、出展により大きなやりがいを感じた、気持ちが前向きになった等の声をもらい、困難な状況を抱える女性に少しでも元気を届けることができたのではないかと考える。

物産展終了後、出展された商品は常時、ドーンセンター内で販売、さらに大学や企業、他の女性センター等での委託販売を実施した。

当物産展は、復興庁・被災地支援事業の好事例としても取り上げられた。

〈今後の方針〉

今年度も引き続き、物産展を実施する。ドーンセンター内での常設販売、他のイベントへの委託販売などの協力をさらに広げることで、継続的な支援と販路の開拓をおこなう。

連絡先

担当者氏名 中村美果（事業担当）

住所（〒540-0008）

大阪市中央区大手前 1-3-49

電話 06-6910-8615

FAX 06-6910-8624

e-mail nakamura-m@dawncenter.or.jp